

厨子遺跡・逗子南遺跡（和田）

周防大島町文化財保護審議会委員 尾野 榮明

厨子遺跡は、山口県埋蔵文化財センターの職員が国道437号改良工事に伴い、和田厨子丘陵上を平成21年12月から平成22年1月にかけて発掘したものである。

古墳時代初期（4世紀）および中世（鎌倉時代）の遺構や遺物が発見され、古墳時代初期の遺構には、段状遺構（斜面を削って設けた平坦な作業面）と溝各1基、中世の遺構には、土坑（火を炊いた痕）が大半を占め、これに加え、中世の陶磁器や古墳時代初期の土師器などが出土している。

出土遺物は中世の土師器（素焼き土器）が大半を占め、これに加えて中世の陶磁器や古墳時代の初期の土師器などがあり、数量は遺物コンテナで14箱にも及ぶ。

多量に出土した中世の土師器には、特殊な形態の祭祀土器が多く含まれ、丘陵頂部平坦面から斜面に向けて投棄された状態で発見された。遺構・遺物の状況から、この地点で多量の土器を用いて、焚き火を伴う祭祀行為（雨乞や海上安全祈願）が行われたと考えられる。



◀▼逗子南遺跡から出土した須恵器と鉄製品



逗子南遺跡は厨子遺跡の南側で、同じく437号の改良工事に伴い、和田厨子の丘陵上で平成23年2月から3月にかけて発掘された。この遺跡からは弥生時代前半の集落遺跡および平安時代末から鎌倉時代にかけての祭祀跡が発見され、出土遺物は須恵器の壺、土師器の高杯、砥石、鉄鍬、鉞（なた）、刀子などがある。

両遺跡で発見された古代〜中世の遺構・遺物から、この地域が島末の古代文化発祥地と考えられる。

スマートフォン乗り換え合同相談会を開催します

ご存じですか。令和8年3月末の3G回線サービス終了に伴い、折りたたみ携帯電話（ガラケー）が利用できなくなります。携帯電話を新しいものに変える際に、どの機種にすればいいのか、またどの料金プランが自分に合っているのか、不安を感じている人も多いと思います。そのような不安にお応えするため、スマートフォンへの乗り換えに関する相談会を次のとおり開催しますので、ぜひこの機会にご相談ください。

また、7月からご自宅で受講できる訪問型のスマホ教室も開講します。操作方法や使い方を丁寧に説明しますので、スマートフォンを初めて使う人でも安心してお使いいただけるようサポートします。

電話にてお申し込みください！
※会場でスマートフォンの購入も可能です！



日にち	受付締切日	場所	内容・対象者	時間	送迎
6月7日(土)	5月30日(金)	久賀総合センター	スマホに乗り換え相談 対象者：久賀地区	11時～16時	相談会会場まで交通手段がなくお困りの場合は、巡回送迎を受付けます。
6月8日(日)		大島文化センター	スマホに乗り換え相談 対象者：大島地区		
6月23日(月)	6月13日(金)	au 柳井南店	スマホに乗り換え相談ツアー 対象者：橘地区（定員15人）	13時～17時	お近くのバス停から、マイクロバスを運行します。
6月30日(月)		au 柳井南店	スマホに乗り換え相談ツアー 対象者：東和地区（定員15人）		

申し込み・問い合わせ 政策企画課 DX 推進班 ☎ 0820-74-1007